

しんめいばら

回 覧

第 219 号
2023.7.20

定期整備!

七月二日(日)久しぶりに快晴の朝が訪れ、会員十七名の参加により公園整備活動を行いました。先日ポットに移植したサルビア、ニチニチソウ、キンギョソウ、マリーゴールドなどの花壇への植え付け、開花が始まったグラジオラスが倒れないよう支柱で補強、次回植栽予定の花壇への苦土石灰、肥料の混ぜ込み作業などを行いました。会員の高齢化が進み、長時間の作業は出来ませんでした。腰や肩の痛みを訴えながらも一生懸命作業をしていただき、改めて感謝をしました。



炎天下での芝刈り!



綺麗な花を咲かせてね!



今年もキキョウが開花!

豆知識!

『夏が来て各地で水害』

午前十時、気温は三十二度。適切にエアコンを使うようすすめてくれるが使えば更に温暖化は進む。友人が送ってくれたミニコミ紙に川柳があった「暑いのでリモコン入れるとテレビつく」と。フウチソウは、溪流治いなどで見ると涼しそうだが、今庭でみているのは鉢植えでとても涼しそうには見えない。自然を無視した植物を植えた自分を反省している。気候温暖化、海の汚染は人間の行為の積み重ね。すでに実害が現れているが、子孫はもっと苦労をいられるだろう。現代人は海の汚染で漁が獲れなくなれば「養殖」というがそれは違うような気がする。毎年同じ気候がめぐって穏やかに風が吹き雨が降って野の花が咲く。それが幸せなこと。異常気象はこれからも続く。

今日の公園!



雨上がりに咲くグラジオラス!



お知らせ!

○ 八月の公園整備は十三日(日)及び二十七日(日)です。清掃、施肥、灌水などの作業を行います。

○ 八月の回収、ピン・缶は二十二日(火)、古紙は二十七日(日)です。自治会の回収活動にご協力下さい。

○ 高松神明原公園愛護会は現在二十名の会員により公園の美化活動に取り組んでいます。自治会員に限らずどなたでも入会が出来ますので、ぜひご参加下さい。

連絡先・二三七五一八一 山本まで

夏は来ぬのフジギ(卵の花)

